

噂のストリートカー登場! HDP グレイテスト・オリジナルカーGP

■構成/原田隆政 撮影/熊谷正樹

●全国徹底取材/ チューンドコンプリートの最先端に行くストリートカーで'95最新チューニング&ドレスアップ事情がわかる、信頼できるショップ&メーカーもわかる。コイツは完全保存版だ。

コンセプトチューニングカー部門

R32GT-R ナオミ改スペシャル

費用総額
1000万円



●火を吹くモンスターカーを駆るのは一見か弱な演歌歌手

東京都 大谷奈緒美。フルエアロにエンジンチューン、パナスポーツのホイールなどで、ルックスも走りもバッチリ強化の改造費は車両込みで1000万円/ 細い顔で重たいトリプルクラッチを操る彼女はプロの演歌歌手。ちょっとした洗濯にも水温計がトボのか弱点とか。

しげの評価★★★★
「オーナーが幸せそうですね、思い入れが伝わってきます」



↑センターコンソールに搭載されたブースト計などのメータ類
→エアロシステムのミラーは小さくても後方視界をよし



特別審査員
バノノはな
しげの秀一

「ポイントは、マンカ系、「ヤングマカロン」の「DO・P-KAN」連戦を終った。次作には4輪ものを企画中。ナーの姿が浮かんでくるかどうか」というしげの氏。愛車は86(レピントレノ)他で、FR支持派。コメント付きで1台ずつ評価してもらったぞ

↑エアロ・ワイパーのサイドステップ。洗車時にボディが汚れないカラーリングもポイント



ヴェйлサイド コンバット スーブラ



最高速
324km/h

●ライバルは戦闘機? これぞ究極のコンプリートカー

'94年東京オートサロンのコンプリートカー部門でグランプリを獲得した、ヴェйлサイドスーブラだ。コンバットと名付けられたエアロキットが、さすがに超カッコ

いい。最高速324.32km/h、ゼロロート11秒9。富士スピードウェイで1分44秒のコースレコード(カテゴリー別)をたたき出すなど、まさに究極のコンプリートカー。

トライアル トライフォース R32GT-R



最強の新ブランド

●なにわのスペシャリティカーに死角なし

トライアルプロジェクトが、アクロスにつく新ブランドとして投入したトライフォースのフルエアロに身を付けたR32。自慢のエンジンチューンで最高出力はブ

ースト1.3kg時に5300psをたたき出す。TypeIIIダンパー、グループCカーキャリアー、ゼルタのホイールにアドバンスオバを装着した足回りで、大甲に耐えらした。

↑車体には3ホスホークを投入したトライフォース・ゼルダ



↑ポアストローリングは約73・7にアッブ・KKK製タレピンに交換



↑開発にBデーをクロムシステムを後援、あらゆるセンディンクが最適化

しげの評価★★★★
「トライアルに文句はつけられないでしょう。完成されています」



↑リアフレックシブルのエアロパーツが印象的なサイドステップ



↑最高出力6000rpmで耐えらるエンジンを搭載したコンバットスーブラ

しげの評価★★★★
「スケッチな……(絶句)。スタイル上のコンセプトとかが完璧です」